

---

***BARTRONICS CF408T***

**フォント・ロゴ作成ツール説明書**

---

# 目 次

1. フォント・ロゴ作成ツールとは	1
2. フォント作成手順	3
3. ロゴ作成手順	9
4. フォント・ロゴメンテナンス機能	14
5. インタフェース設定	16
5.1. USB インタフェースの設定	16
5.2. LAN インタフェースの設定	17

# フォント・ロゴ作成ツール

## 1. フォント・ロゴ作成ツールとは

お客様が、お使いになるパソコンで使用されている TrueType フォントのデータをビットマップフォントデータに変換する機能と BMP ファイルをプリンタで使用できるロゴデータに変換してプリンタ登録用のロゴデータを作成するツールです。

作成されたデータは、ダウンロード機能を使用してプリンタ本体に登録し、プリンタ内蔵フォントとして使用します。

### 効果

グラフィックで印字されていた文字データ・ロゴデータをプリンタに登録することで、通信データ量の削減ができ、処理速度向上につながります。

### フォントを作成しプリンタへダウンロードするまでの手順

①フォント・ロゴ作成ツールを起動します。

CD-ROM のフォント・ロゴ作成ツールを起動

②TrueType フォントを選択します。

TT フォントを選択

③プリンタに登録するフォント名を入力します。

登録名を入力

④フォントサイズ、縦書き指定、斜体などの属性情報を入力します。

フォントサイズを入力

強調指定

縦書きフォント指定

斜体指定

⑤変換を行う文字コードを入力します。

コード範囲の初期値は、32～255 までのキャラクタコードになります。

開始コードを入力

終了コードを入力

漢字の場合は、テキストファイル読込又は、直接データ入力（登録文字入力）により、作成する漢字データを任意に指定できます。

⑥プリンタを選択します。

プリンタによって 1dot の長さが違います。  
例) CF408T (203dpi) →0.125mm/1dot

プリンタを選択

保存

ファイルに保存します。

ダウンロード

作成したデータをプリンタに登録します。

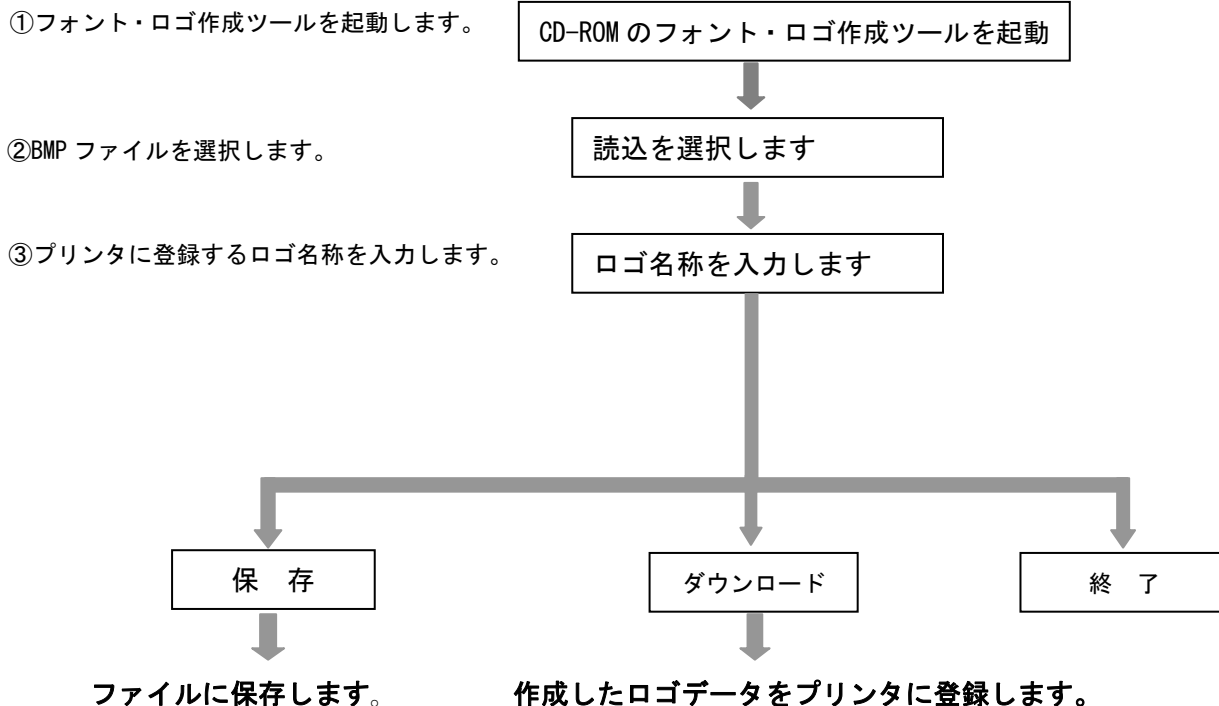
終了

# フォント・ロゴ作成ツール

## 登録文字数

プリンタには、832 キロバイト（851,968 バイト）のデータ登録エリアがあります。  
データ登録エリアには、フォントデータ、ロゴデータが登録できます。  
プリンタに登録されているデータの確認は、  
「その他 (O)」メニューにある「フォント・ロゴメンテナンス (M)」で情報取得できます。

## ロゴを作成しプリンタへダウンロードするまでの手順



## 作成済みロゴファイルをプリンタへダウンロードするには、

ロゴファイルとして、既に作成されているデータファイル（拡張子 DLF）を、プリンタへダウンロードするときは、「読込」を選択し、「ダウンロード」を選択してください。

## 登録できるロゴ数

プリンタは、832 キロバイト（851,968 バイト）のデータ登録エリアがあります。  
データ登録エリアには、フォントデータ、ロゴデータが登録できます。

プリンタに登録されているデータの確認は、「その他 (O)」メニューにある「フォント・ロゴメンテナンス (M)」で情報取得することができます。

# フォント・ロゴ作成ツール

## 2. フォント作成手順

- ① 図 2-1 バートロニクスプリンタ画面の「ユーティリティ」をクリックしてください。



※Versionの表示が9.5.0.50  
となっておりますが、実際  
に表示した際は対応した  
Versionが表示されます。

図 2-1 バートロニクス画面

- ② 図 2-2 ユーティリティ画面の「フォント・ロゴ作成ツール」を選択後、「起動」をクリックしてください。



図 2-2 ユーティリティ画面

# フォント・ロゴ作成ツール

③ 図 2-3 フォント・ロゴ作成ツール起動画面が表示されます。

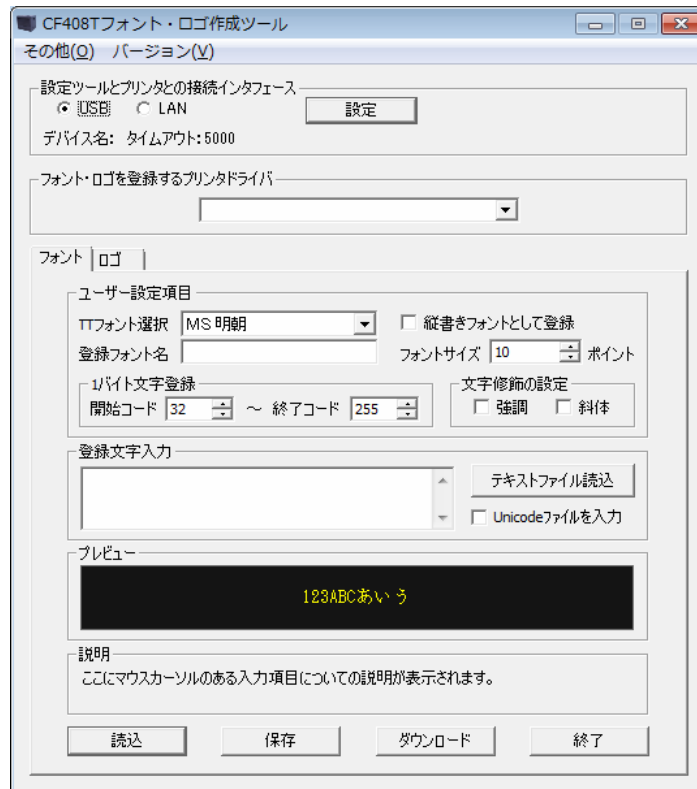


図 2-3 フォント・ロゴ作成ツール起動画面

④ 図 2-4 「ユーザー設定項目」の「TT フォント選択」からフォントを選択してください。選択されたフォントデータをプレビューで確認することができます。

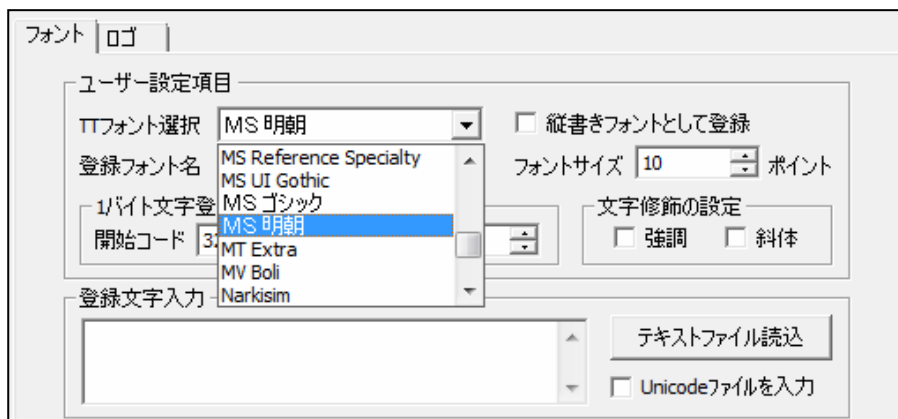


図 2-4 TT フォント選択



# フォント・ロゴ作成ツール

⑪ 「TT フォント選択」で漢字書体データを選択すると「登録文字入力」が有効となります。

⑪-A. 漢字データを入力指定することができます。

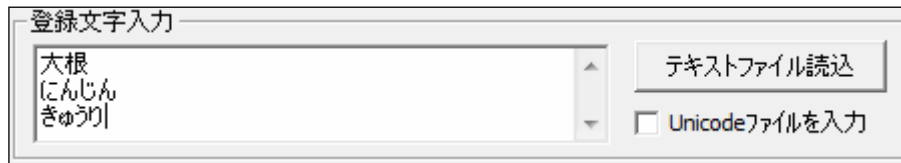


図 2-11-A 漢字データ入力

⑪-B-1. 「テキストファイル読込」をクリックすることで、テキストファイルを指定できます。

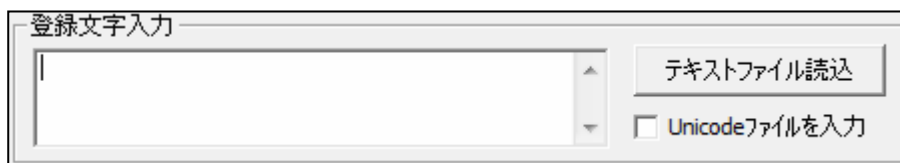


図 2-11-B-1 テキストファイル読込画面

⑪-B-2. テキストファイルを指定し、「開く」をクリックします。

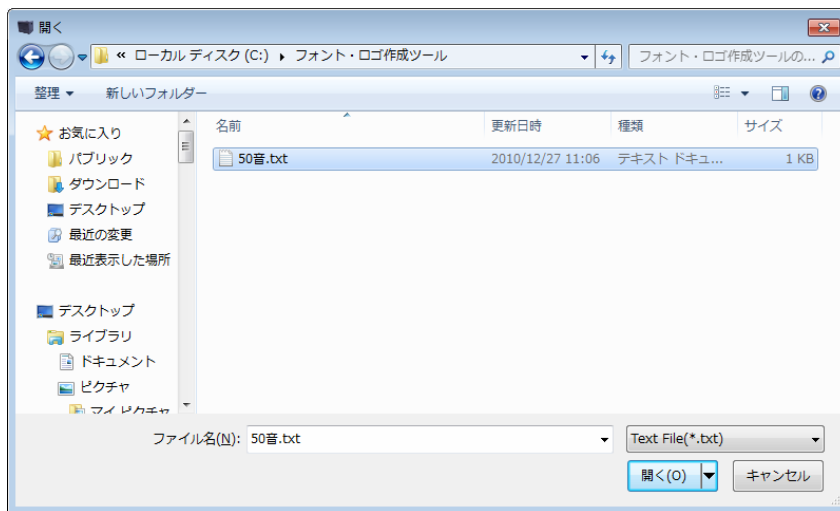


図 2-11-B-2 テキストファイル選択画面

⑪-B-3. テキストファイルのデータが表示されます。

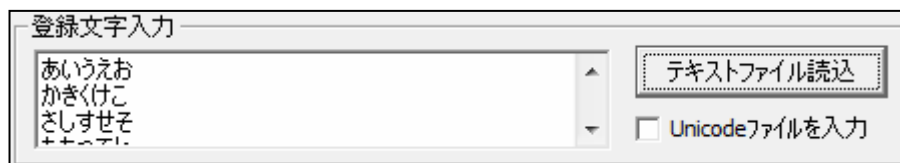


図 2-11-B-3 テキストファイルデータ表示画面

※1 バイトコード範囲のデータと登録文字入力に表示されたデータが変換対象データになります。  
※④～⑪の設定条件をもとに選択された TT フォントをプリンタ用ビットマップフォントデータに変換します。



# フォント・ロゴ作成ツール

- ⑫ 図 2-12 「フォントデータ保存画面」が表示されます。「保存(S)」をクリックするとファイルに保存します。ファイル拡張子は、xxx~xx.dffになります。

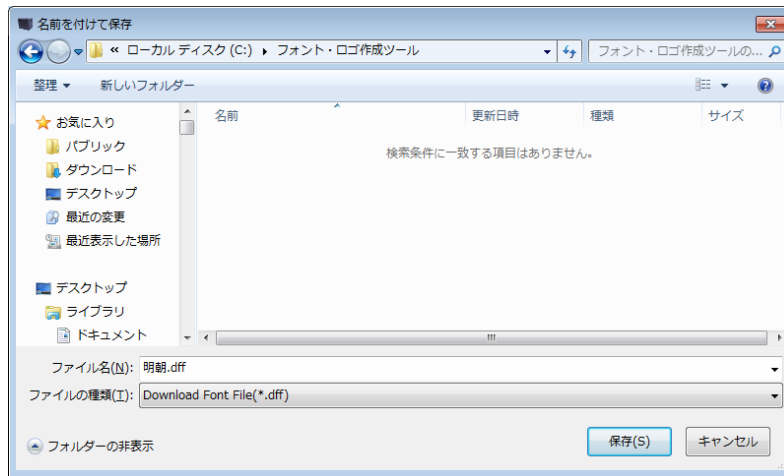


図 2-12 フォントデータ保存画面

- ⑬ 「読込」をクリックすると図 2-13 フォントデータ読込画面が表示されます。保存したファイル指定し、「開く(O)」をクリックすると読込むことができます。ファイルの拡張子は、xxx~xx.dffになります。

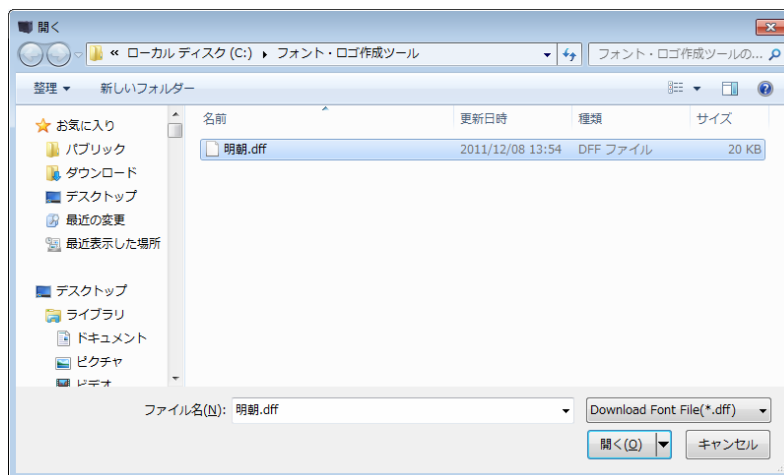


図 2-13 フォントデータ読込み画面

## フォント・ロゴ作成ツール

- ⑭ 「ダウンロード」をクリックすると 図 2-14 の画面が表示されます。

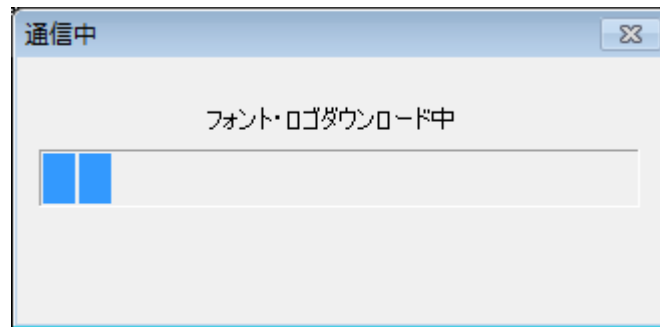


図 2-14 ダウンロード中画面

- ⑮ フォント・ロゴのダウンロードが完了し、図 2-15 の画面が表示され、「OK」をクリックすると図 2-16 の再起動確認画面が表示されます。

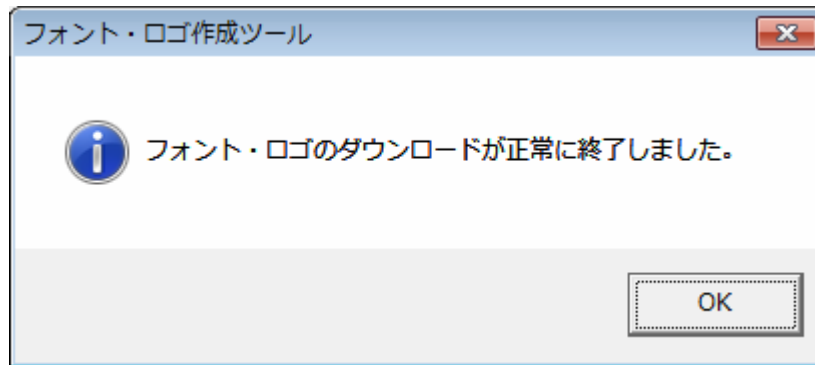


図 2-15 ダウンロード終了画面

- ⑯ 「はい」をクリックするとプリンタは再起動します。「いいえ」をクリックした場合には、ダウンロードモードのままになります。いずれの場合も、図 2-3 の画面に戻ります。

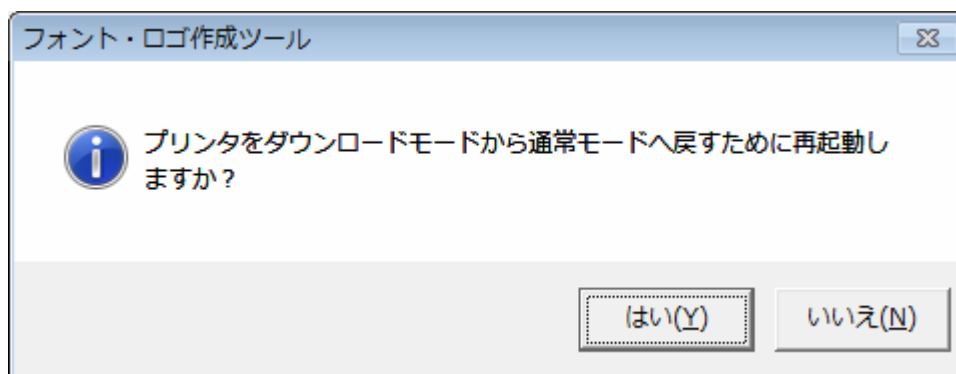


図 2-16 再起動確認画面

# フォント・ロゴ作成ツール

## 3. ロゴ作成手順

- ① 図 3-1 バートロニクスプリンタ画面の「ユーティリティ」をクリックしてください。



※Versionの表示が9.5.0.50  
となっておりますが、実際  
に表示した際は対応した  
Versionが表示されます。

図 3-1 バートロニクス画面

- ② 図 3-2 ユーティリティ画面の「フォント・ロゴ作成ツール」を選択後、「起動」をクリックしてください。



図 3-2 ユーティリティ画面

# フォント・ロゴ作成ツール

③ 図 3-3 フォント・ロゴ作成ツール起動画面が表示されます。

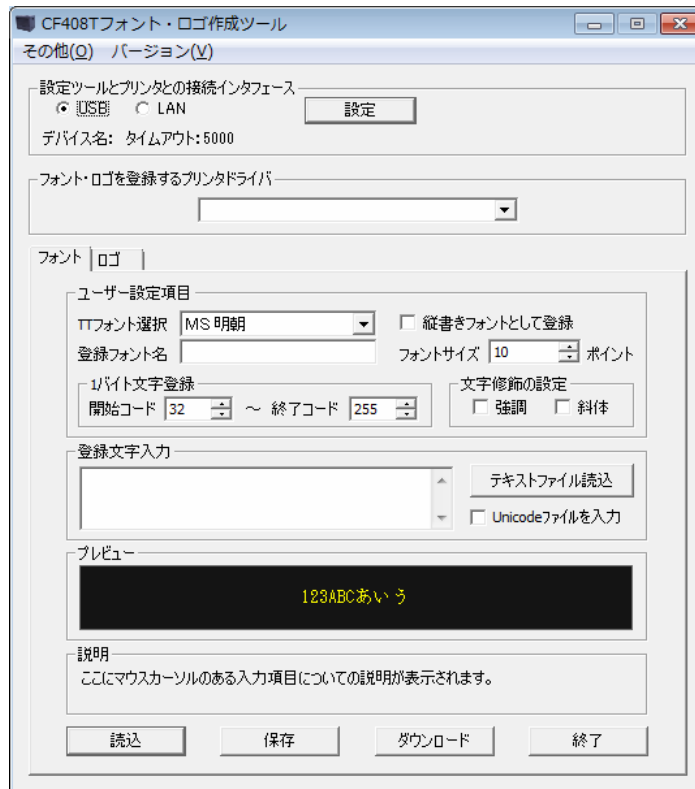


図 3-3 フォント・ロゴ作成ツール起動画面

④ タブをロゴに切り替えると、ロゴ作成ツール画面が表示されます。



図 3-4 ロゴ作成ツール画面

# フォント・ロゴ作成ツール

- ⑤ 登録するロゴ名称を入力してください。

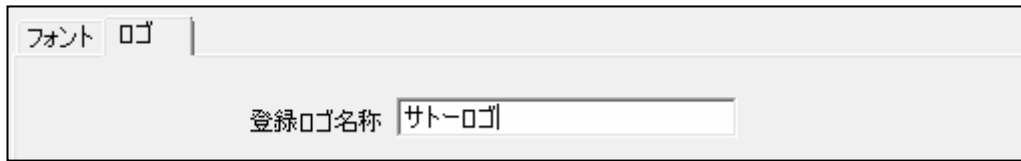


図 3-5 ロゴ名称登録画面

- ⑥ 「読込」をクリックすると、図 3-6-1 画像ファイル指定画面が表示されます。BMP ファイルを選択し、「開く(O)」をクリックします。

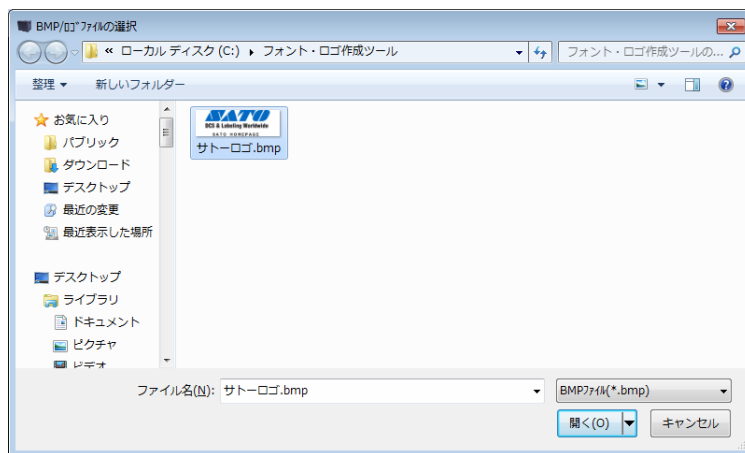


図 3-6-1 画像ファイル指定画面



図 3-6-2 画像ファイル読み込み後画面

# フォント・ロゴ作成ツール

- ⑦ 「保存(S)」をクリックすると図 3-7 画像データ保存画面が表示されます。  
ファイル名を指定して「保存(S)」をクリックするとファイルに保存します。  
ファイル拡張子は、xxx~xx.dlf になります。

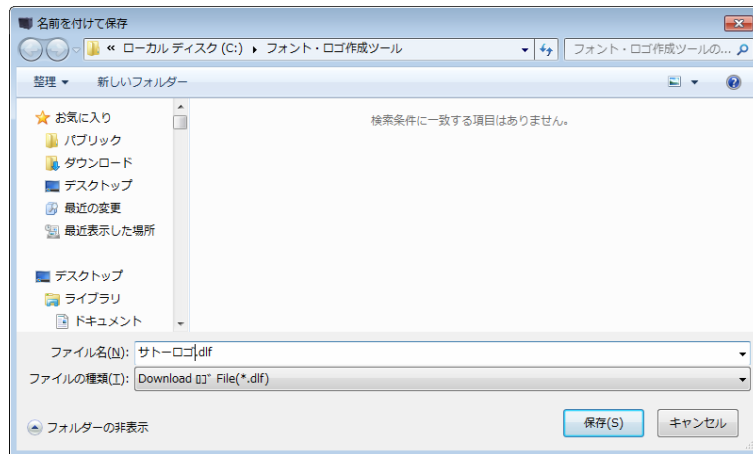


図 3-7 画像データ保存画面

- ⑧ 「ダウンロード」をクリックすると図 3-8 の画面が表示されます。

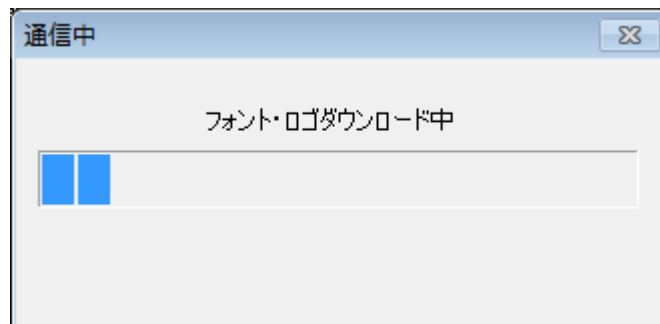


図 3-8 ダウンロード中画面

- ⑨ フォント・ロゴのダウンロードが完了し、図 3-9 の画面が表示され、「OK」をクリックすると図 3-10 の再起動確認画面が表示されます。

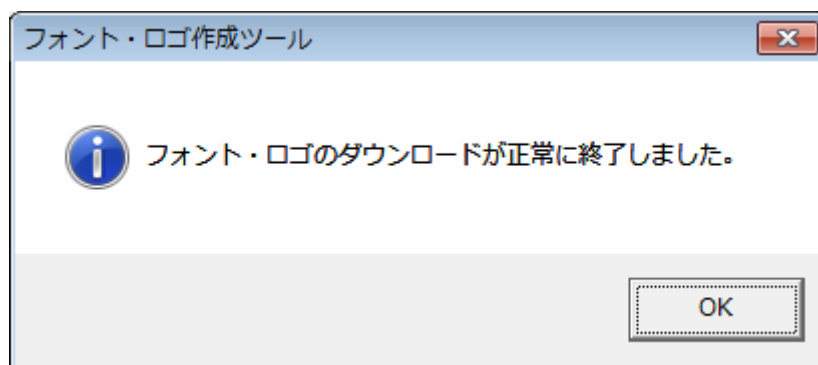


図 3-9 ダウンロード終了画面

## フォント・ロゴ作成ツール

- ⑩ 「はい」をクリックするとプリンタを再起動します。「いいえ」をクリックした場合には、ダウンロードモードを維持します。いずれの場合も、図 3-4 の画面に戻ります。

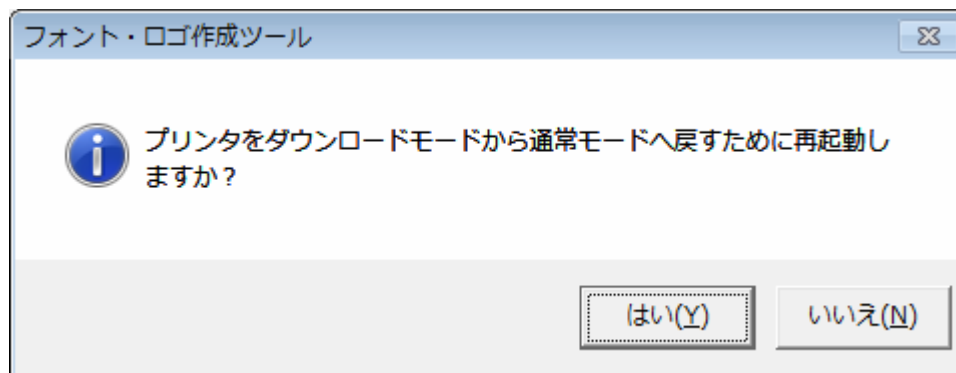


図 3-10 再起動確認画面

# フォント・ロゴ作成ツール

## 4. フォント・ロゴメンテナンス機能

メンテナンス機能ですでにプリンタに登録されているフォントデータ／ロゴデータ情報を確認することができます。また、登録データの削除も可能です。

- ① その他 (0)」の「フォント・ロゴメンテナンス (M)」を選択してください。

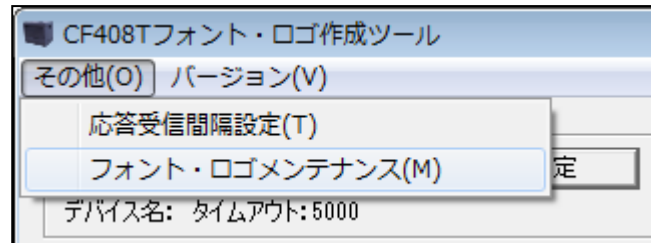


図 4-1 メンテナンス選択画面

- ② 図 4-2 メンテナンス画面が表示されます。「情報取得」をクリックしてください。図 4-3 メンテナンス画面を表示します。

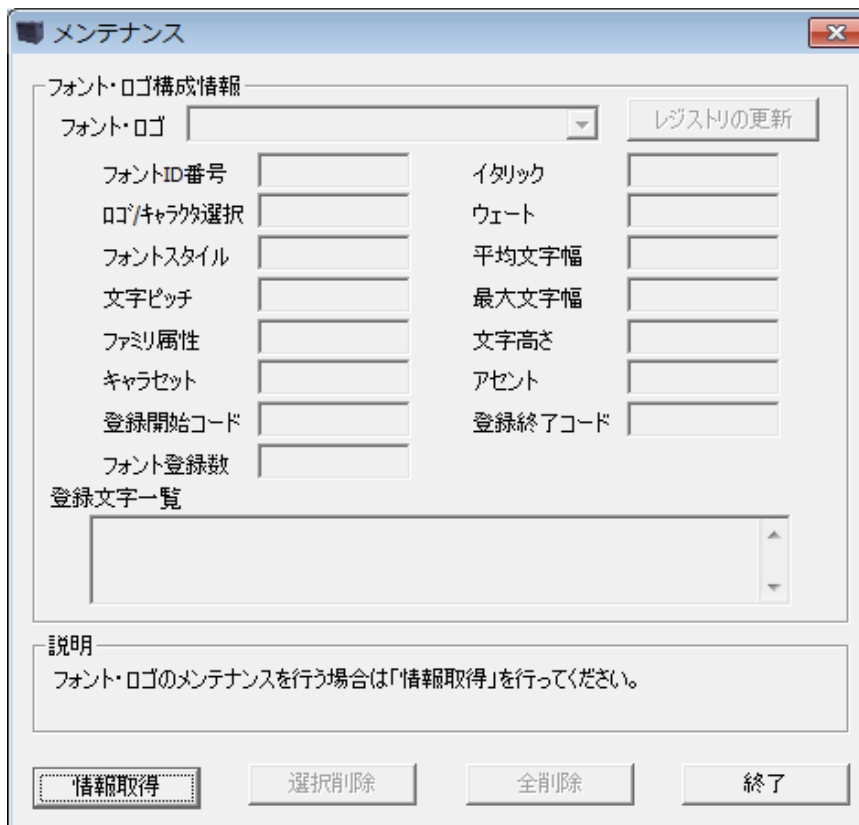


図 4-2 メンテナンス画面



## フォント・ロゴ作成ツール

③プリンタからダウンロード情報を取得し表示します。

- ・「フォント・ロゴ」のコンボボックスで設定を切り替えることができます。
- ・「フォント・ロゴ構成情報」の「ロゴ/キャラクタ選択」項目で、フォント情報の場合は「キャラクタ」、ロゴ情報の場合は「ロゴ」と表示されます。

(1)「選択削除」

現在表示している内容のフォントデータ、またはロゴデータを削除します。

(2)「全削除」

ダウンロードされている全てのフォントデータおよび、ロゴデータを全て削除します。

(3)「レジストリの更新」

プリンタから取得したフォント、ロゴ情報を使ってプリンタドライバのレジストリ情報を更新します。プリンタに登録されているフォント・ロゴ情報とプリンタドライバ側で認識しているフォント・ロゴ情報が異なるときに、この操作を行うと情報が統一されます。

注) ダウンロード、削除をおこなったコンピュータと違うコンピュータで、印字をおこなう場合は、必ず「レジストリの更新」おこなってください。

※ダウンロードフォント情報の取得に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

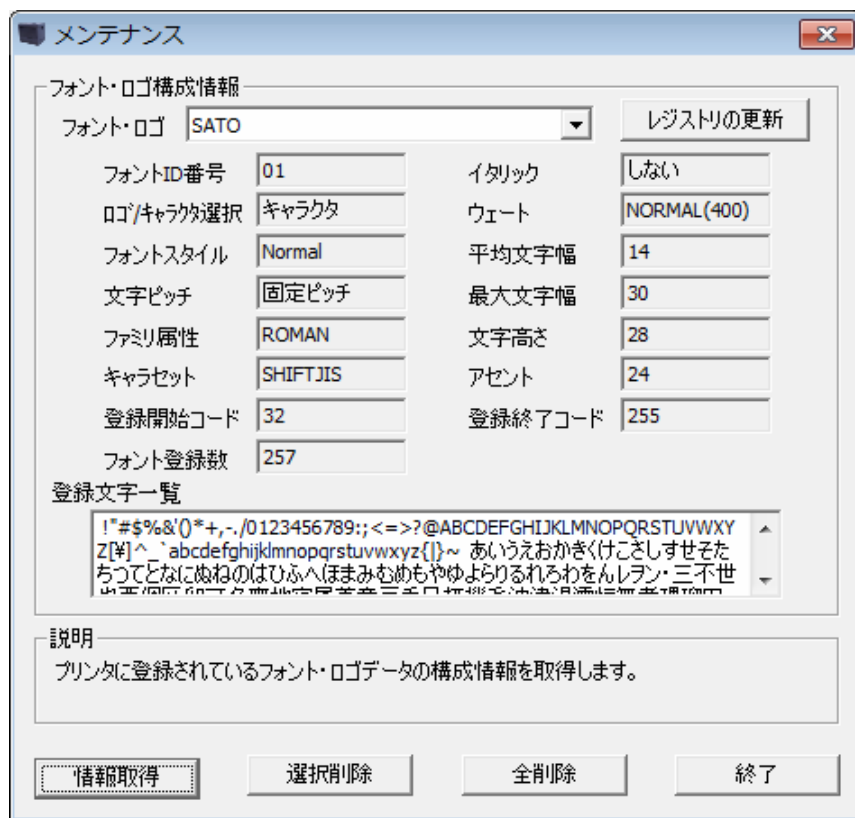


図 4-3 メンテナンス画面

## 5. インタフェース設定

### 5.1. USB インタフェースの設定

USB インタフェースでフォント・ロゴ作成ツールを使用する場合に設定します。

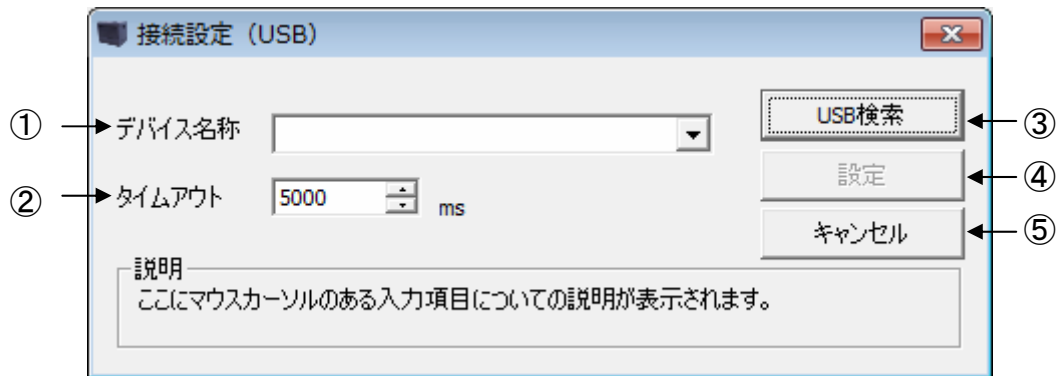


図 5-1 USB インタフェース設定

項番	項目	内容	初期値	範囲
①	デバイス名称	「USB 検索」をクリックしたときに接続されているプリンタのデバイス名称を表示します。	空白	—
②	タイムアウト	USB の通信をおこなったときのタイムアウト値を設定します。	5000ms	0~5000ms
③	USB 検索	接続されているプリンタの USB デバイス名称を取得し、「デバイス名称」に表示します。	—	—
④	設定	「デバイス名称」で選択されているデバイスのプリンタを設定し画面を閉じます。	—	—
⑤	キャンセル	デバイスを設定しないで画面を閉じます。	—	—

# フォント・ロゴ作成ツール

## 5.2. LAN インタフェースの設定

LAN インタフェースでフォント・ロゴ作成ツールを使用する場合に設定します。



図 5-2 LAN インタフェース設定

項番	項目	内容	初期値	範囲
①	IP アドレス	直接 IP アドレスを入力するか、「サーバ検索」をクリックし、検索して見つかった IP アドレスを表示します。	192.168.1.1	全オクテット：0～255
②	タイムアウト	LAN の通信をおこなったときのタイムアウト値を設定します。	100ms	0～5000ms
③	接続形態	LAN の通信をステータス 3 かステータス 4 (ドライバ専用プロトコル) で行うか選択します。初期値ステータス 4 (ドライバ専用プロトコル)	ステータス 4	ステータス 3、ステータス 4
④	検索時間	「サーバ検索」をおこなうときの検索時間を設定します。	3 秒	0～30 秒
⑤	サーバ検索	ネットワーク上に接続されているプリンタの IP アドレスを取得し「IP アドレス」に表示します。	—	—
⑥	設定	IP アドレス、接続形態を設定し、画面を閉じます。	—	—
⑦	キャンセル	IP アドレス、接続形態を設定しないで画面を閉じます。	—	—